

## 総務産業常任委員会と名寄市立大学生との意見交換会実施報告書

日時 令和8年1月20日(火) 18:15～

場所 名寄市立大学図書館1階会議室

参加者 栄養学科2年生 4名

総務産業常任委員会では委員会の取組テーマを「地域活性化と賑わい創出を目指すまちづくり」と設定し、活動を進めており、今回はテーマに基づき、常任委員会と名寄市立大学生との意見交換会を実施しました。

テーマ 「名寄市立大学生が求める名寄のまちとは」

- 1 市立大学を志望された目的と名寄市の印象について
- 2 住み続けたいと思えるまちには何が必要だと思うか
- 3 次の世代につなげるまちづくりに必要なことは

### 【意見交換会】

#### 1 市立大学を志望された目的と名寄市の印象について

##### (1) 美幌町出身(以頭さん)

栄養学科のある北海道の国公立大学を希望していたので選んだ。  
自然が豊か、コンパクトなまちであり、住みやすそう。

##### (2) 興部町沙留出身(仙野さん)

管理栄養士を目指す国公立大学を希望していたので選んだ。  
自分の住んでいたところより都会。買い物もでき、安いと思った。

##### (3) 北見市出身(藤井さん)

栄養を学べる国公立大学を希望していたので選んだ。  
母親が名寄市出身で、「住みやすいよ」と言っていたとおりの印象。

##### (4) 石川県出身(西村さん)

国公立で栄養学科のある大学を探した時に名寄市立大学があり、人生でなかなかできない、北海道の大学で色々チャレンジしようと思い選んだ。  
今まで住んでいたところより田舎だが、皆さんが温かく、今の季節は雪がとても綺麗。

## 2 住み続けたいと思えるまちには何が必要だと思うか

### (1) 公共交通、特に冬の交通手段の充実。

夏は自転車で移動できるが、冬は買い物・バイト・活動等において不便。

### (2) 現在学んでいることを活かして働ける就職先。

### (3) 奨学金返済支援制度の拡充。

## 3 次の世代につなげるまちづくりに必要なことは

### (1) イベントや活動情報の積極的発信。

あまり情報が入ってこないため、情報が入ってきたら参加者が増えると思う。

### (2) 送迎があればイベント・活動等に参加しやすくなると思う。

### (3) 公共交通、特に冬の交通手段の充実。

### (4) 特産品を活かした商品開発。

### (5) カフェがもっとあればいいと思う。他のまちと比べて少ないと思う。学生はそういう場所に行きたい。

### (6) 焼肉屋・居酒屋は多いが、たこ焼き・お好み焼きといったご飯屋さんがもっとあればいいと思う。

### (7) 日曜日でも勉強等に集中できる場所（大学の図書館は日曜日が休館日のため）。

## 4 その他

### (1) 実家へ帰省する場合の移動手段は

・北見市・・・JR（名寄～旭川～北見）

・石川県・・・JR（名寄～旭川・千歳）

航空（旭川～羽田～小松・千歳～小松）

### (2) 「のるーと名寄」を利用したことはあるか

日中は大学があるので利用しない。

### (3) 街中に学生寮があったら住みたいか

大学は毎日通うところなので、大学に近いところがいい。

### (4) バイト先を選定する基準はあるか

・夜遅くならないバイト。

・居住している場所からの距離（近い場所を選ぶ）。

・栄養を学ぶために飲食に関係するバイト。

・お金を節約したいので、賄いがあるところ。

・人間関係が良いところ。

・移動手段があり、通いやすくなればバイト先の選択肢も増える。

- (5) 余暇を過ごす場合の文化活動（映画・演劇・コンサート等）は、旭川・札幌まで行くか
- ・観たい映画は実家に帰省した時に観る（お金の節約）。
  - ・美容室は旭川まで行くが、映画では行かない。
- (6) 名寄にはピヤシリスキー場があるが、行ったことはあるか
- ・スキーやウェアを持っていないので行っていない。
- (7) よく利用する公共施設はどこか
- ・運動をしたいのでスポーツセンター。
- (8) 名寄市立図書館は利用するか
- ・大学に図書館があるので利用しない。
- (9) 地元と比べて名寄の良いと思うところ、また、このようなものがあれば良いと思うところはあるか
- ・石川県では100円で乗れるバスが運行している。名寄にはイオンバス（無料）があるのは良い。
  - ・北見と比べてバスが少ない。
  - ・美幌にはヨガができる・温泉に入れる・イベントが行われる施設がある。名寄にもあれば良いと思う。

#### 【まとめ】

- ・今回はテーマを「名寄市立大学生が求める名寄のまちとは」と設定し、意見交換会を行いました。
- ・サブテーマに沿って意見を出していただきましたが、学生が議員出席の半数でしたので最初は緊張気味でありましたが、後半のフリートークでは学生の思いや考えを聞くことが出来たと思います。
- ・名寄市立大学は、令和9年4月の法人化移行に向けて準備が進められています。
- ・また、名寄市では総合計画（第3次）策定に向けて、アンケート・ワークショップが開催され、大学生へのアンケートも実施されています。
- ・今回、大学生との意見交換会の参加人数は少なかったけれど、大学生が名寄市に求めている状況の一端は把握できたのではと思っています。
- ・今後も、機会があれば再度企画を行い、テーマであります「地域活性化と賑わい創出を目指すまちづくり」の推進に向けて取組みを進めていきます。